

自分の知を成長させよう 良^い子が山^ほどいる学校 **学習指導だより**
ただ今勉強中です 平成31年2月13日 第23号
 馬頭中学校学習指導部
 「ただ今勉強中」は「学校や家庭での毎日の学習を意識化・習慣化する目的」でネーミングしました

今週は1・2年学年末テストがあります

試験日は2月14日(木)、15(金)

5教科+「保健体育」と「技術家庭科」が行われます



月日	2月14日(木)			2月15日(金)		
	1	2	3	1	2	3
1年	英語	国語	社会	数学	理科	保体・技家
2年	国語	社会	数学	理科	英語	保体・技家

家庭への成績の通知は、2月22日(金)を予定しています

「学力向上」のために考えられる要素とは

生徒の皆さんは、「学力向上」のために、どんな方策が考えられるでしょうか。その答えの一つが『**家庭学習の充実**』です。家庭学習には、学校で出される宿題や読書、自分で内容を考えて予習・復習する自主学習などがありますが、学校で勉強したことを本当に理解して自分のものにするためには、家庭でのこれらの取組が不可欠です。



がんばれ馬中生

① 家庭学習の習慣化

まず第一に大事なことは、**家庭学習を習慣化**することです。昨年4月に行った学力・学習状況調査の生徒質問紙調査に家庭学習に関する質問項目がありました。本校生徒の回答は「している」、「どちらかといえばしている」のそれぞれの数値を見ると、県の平均を下回っています。本校の生徒は家庭学習の習慣化に課題があるようです。

② 家庭学習時間の確保

毎日机に向かう習慣ができたなら、次は**学習時間を確保**することが大切です。那

珂川町の「家庭学習の約束」には家庭学習時間の目安が示されています。中学2年生を例にすると2時間となります。この時間を毎日確保できるかというのが鍵を握ります。忙しい中学生にとって一日の中で120分の時間を確保することは容易でないと思います。ならば、帰宅後の時間の使い方を工夫して学習時間の確保に努めてください。「ネットの利用時間を制限せよ！」という提言が出されています。インターネットの使用時間が長くなるほど、学校で習得した学習内容が消えてなくなってしまう、という研究報告もあります。はじめは30分から、次は45分へ。徐々に学習時間を延ばしていきましょう。

「本当は誰も勉強が好き」～えっ、そんな人いるの？

「あなたは、勉強が好きですか。」という質問をすると、ほとんどの人が「私、勉強が好きではありません。」という言葉が返ってきます。むしろ公然と「勉強が好き」と言う人を見ると、「変な奴」と思う人がいるかもしれません。しかし知っていて欲しいことは、「本当は誰もが勉強が好き」なのだということです。



例えばスポーツや音楽、ファッションなど、あなたが好きなことに関しては、しっかり興味をもって「勉強」しているはず。どうすれば上手く動けるだろう？」「どうすれば上手く歌えるだろう？」「どう服を組み合わせたらオシャレに見えるだろう？」と生活、人生に活かすために考え、知識を集め、自分のための力としているはず。これが勉強です。そして人は上手く行動できたり、知りたかったことを知り、達成感や知識欲を満たすことで気持ちよくなります。この時、脳ではドーパミンという神経伝達物質が分泌されており、その時、人は気持ちが良いと感じます。これが全ての人々が勉強が好きと言える理由です。

人は生きるために知識を吸収し、達成感や知識欲を得ると、脳が気持ちよくなり、また同じように達成感や知識欲を満たしたいと思うように出来ているのです。問題は、興味が持てないことに関しては「嫌いな勉強」と認識してしまうことです。この問題を解決するならば、「好きな勉強」と「嫌いな勉強」の認識や状態の差を埋めることが必要でしょう。この認識の差を埋めることができれば、何に対しても楽しく勉強でき、効率も上がり、長時間勉強しても苦にならなくなるはずです。

24号へ続く

